

マイクロコンピュータ自動冷凍熱量計 固体燃料ボンベ熱量測定システム

商品番号: KT-TE5



前書き

石炭、冶金、電力セクターのラボ向けに設計された、高精度マイクロコンピュータ自動冷凍熱量計システムをご紹介します。自動給水、インテリジェントな温度安定化機能を備え、迅速な固体燃料試験を実現します。

。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主なメリット
火力発電所の燃料品質	燃焼前の微粉炭、原料炭、ブレンドボイラー燃料の継続的な発熱量測定。	正確な熱効率計算を保証し、ボイラーのスラグ付着を防止、商業的な燃焼効率を最適化。
商業用石炭選炭・採掘	選炭工場における洗浄炭、原炭、浮選尾鉱、石炭脈石の標準化評価。	公正な商業取引価格と格付けのための法的根拠となる総発熱量評価を提供。
冶金コークス・炭素分析	冶金用コークス、ニードルコークス、石油コークス、炭素質アノード還元剤の高精度熱評価。	高炉製鉄およびアルミニウム精錬還元プロセスにおける厳密な熱収支を保証。
固形廃棄物・バイオマス燃料特性評価	高密度バイオマスペレット、農業残渣、固形燃料（RDF）の高位発熱量（HHV）定量化。	環境規制報告および廃棄物発電プラント設計に必要な検証済みエネルギー密度データを提供。
石油化学重質留分試験	重質残渣燃料油、石油ビッチ、ピチューメン留分、工業用カーボン汚泥の燃焼熱量測定。	下流精製における熱収支および品質保証のための堅牢なエネルギー出力プロファイルを提供。
第三者試験・検査サービス	認定された国家燃焼方法に厳密に準拠した、多様な固体燃料の認定契約ラボ試験。	欠陥ゼロの並行サンプル再現性を維持しながら、シフトあたりのサンプル処理量を最大化。

仕様パラメータ	技術詳細（KT-TE5ベースシリーズ）
製品識別コード	KT-TE5
規格準拠	GB/T 213-2008標準試験方法に完全準拠
熱容量範囲	約10,500 J/K
温度分解能	0.0001 K
発熱量精度	≤ 0.1% RSD（認定安息香酸参照標準を使用して検証済み）
定量給水質量誤差	≤ ±0.1 g
分析サイクル時間	迅速法：≤ 8分、標準精度法：≤ 15分
温度検出範囲	0°C ~ 65°C
動作周囲温度範囲	5°C ~ 40°C
外側水ジャケット容量	30リットル
内側容器測定容量	約2.3リットル

仕様パラメータ	技術詳細 (KT-TE5ベースシリーズ)
点火電圧	DC 24 V
点火タイミング機構	自動シーケンス (約6分間の熱ベースライン点火ウィンドウ)
ジャケット熱制御方法	アクティブクローズドループ電子冷凍およびコンプレッサー冷却
攪拌機構	輸入産業用磁気/機械攪拌モーター
動作電圧/周波数	AC 220 V $\pm$ 10%, 50 Hz
最大消費電力	< 300 W
自動化機能	自動注水、容積測定、差動ジャケットバランス、データ計算、排水
拡張機能	マルチユニット並行動作を可能にするマルチコントローラーソフトウェアアーキテクチャ